

2009年10月21日

報道各位

ラサール インベストメント マネージメント

西武プロパティーズ（アドバイザー）、プロッド（プロパティーマネージャー） 参画により千歳アウトレットモール・レラの運営体制を強化

世界有数の不動産投資顧問会社であるラサール インベストメント マネージメント インク(本社: 米国イリノイ州シカゴ、最高経営責任者:ジェフ・ジェイコブソン、以下「ラサール」)は、株式会社西武プロパティーズ(本社 埼玉県所沢市、取締役社長 田島 幸夫、以下「西武プロパティーズ」)、株式会社プロッド(所在地 東京都目黒区、代表取締役 田中 紘之、以下「プロッド」)の2社とラサールが保有する千歳アウトレットモール・レラのアドバイザーおよびプロパティーマネジメントに関する業務委託の契約を締結したことを発表しました。

レラの開業当初よりプロパティーマネジメントを担当しているジョーンズ ラング ラサール株式会社に2社を加えた新たな運営体制の狙いは、軽井沢や那須などリゾート地におけるアウトレットモール運営実績のある西武プロパティーズのショッピングセンター(SC)運営力、企画力等々のノウハウをアドバイザーとして活かすとともに、レラの1期・2期開発に携わったプロッドのテナントリレーションシップ、リーシング力、SC運営経験により培った運営ノウハウを駆使して、レラ運営体制の更なる強化を図り、オリジナリティあるアウトレットモールを構築し、テナント満足度の高い商業施設を目指すことを目的とします。

この運営体制の強化についてラサールのナショナル ディレクターの小野 克志は、「この新体制によって、今まで以上にレラは、幅広いお客さまや入店テナントに対する満足度をさらに向上できると確信しております。北海道唯一の本格的アウトレットモールとして、また同時に北海道を代表する長時間滞在型のエンターテイメント、レジャー型の商業施設としての完成度を高めてまいりたいと思っています」と述べました。

*西武プロパティーズについて

株式会社西武プロパティーズは2009年7月、西武グループ内において商業事業・プロパティーマネジメント、不動産事業の一翼を担ってきた西武商事と西武不動産の経営統合により誕生した企業です。

西武商事が行ってきた商業施設や駅ビルの運営、ショッピングモールの開発、西武不動産が行ってきた西武沿線を中心としたマンション・戸建分譲、別荘・リゾートマンション分譲、賃貸ビル管理など、これまで両社が培ってきたノウハウを統合、集約し、プロパティーマネジメントをビジネスのコアとした事業展開を図っています。

*株式会社プロッドについて

商業施設・複合施設・新業態開発の企画及び運営に関するコンサルティング業務などを展開。デベロッパー、テナント両社の立場を踏まえたビジネスを提案し、企画及びリーシングから運営迄の一環した業務により、お客様に支持される商業施設づくりを基本的考え方としています。

*ラサール インベストメント マネージメントについて

世界最大の総合不動産サービス企業であるジョーンズ ラング ラサールグループ(ニューヨーク証券取引所上場:JLL)傘下にある、世界有数の不動産投資顧問会社です。世界規模で、私募、公募の不動産投資活動をしており、総運用資産残高は約375億ドルです(2009年6月末現在)。私募、公募、デット、エクイティのあらゆる不動産投資活動を世界中の不動産キャピタルマーケット、オペレーティングマーケットで展開しています。主要顧客は、世界の公的年金基金、企業年金基金、保険会社、政府関連、その他基金(大学基金など)、個人投資家などです。

本件に関するお問い合わせ先:

ラサール インベスト マネージメント広報担当 (IFC) 牧野、クライン Tel:03-5532-8921